

## 32 Let's Try! 4

### 世界のためにできることを発表しよう

英語監修・出演 阿野幸一

**（きょうの目標）** 世界との結びつきを深めるために「自分ができること」を発表することができる

- 世界との結びつきを深めるために
- どのようなことができる？

**（文法・表現）** 世界との結びつきを深めるために「自分ができること」について発表してみよう

#### 世界との結びつきを深めるために

グローバル化した国際社会に対応するために、世の中ではさまざまな試みがなされていますが、個人として世界との結びつきを深めていくことも大切です。人それぞれに取り組みたいことは異なると思います。みなさんが抱く願望を英語で表現したらどのようなになるでしょうか？

- 外国人の友達を作りたい  
➔ I want to make foreign friends.
- 世界中のもっとたくさんの人と英語でつながりたい  
➔ I want to communicate with more people around the world.
- 海外の人たちをホストファミリーとして受け入れたい  
➔ I want to host foreign people.
- ほかの国々の人とメールのやり取りをしたい  
➔ I want to exchange e-mails with people in other countries.
- ほかの国でホームステイをしたい  
➔ I want to go on a homestay in another country.
- 日本文化について学びたい  
➔ I want to learn about Japanese culture.
- ほかの国について学びたい  
➔ I want to learn about other countries.
- 外国語を学びたい  
➔ I want to learn foreign languages.

このページ掲載の文章・画像の無断転載を固く禁じます。

### どのようなことができる？

では、前述のような願望を実行することで、具体的にどのようなことができるようになるかを英語で表現してみましょう。

- 視野を広げる  
➔ I can broaden my point of view.
- 世界中の人と話す  
➔ I can talk with people around the world.
- ほかの国の歴史について理解する  
➔ I can understand the history of other countries.
- ほかの国の出身の人に、日本とその歴史について情報を伝える  
➔ I can give information about Japan and its history to people from other countries.

世界とつながるためには英語を通して発信することが大切です。今回の表現を参考にしながら、自分の考えを英語で表現していきましょう。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

## あの先生のこの話!



「ただいま」「おかえり」は英語では？

I'm home.

I'm back.

どちらの文も自分が帰ってきたことを家の中にいる人に伝えるために使う表現です。この言い方は、玄関から見えるところに人がいない場合、家の中にいる人に聞こえるように大きめの声で「家に帰ってきたよ～!」という状況を伝えるときに使います。

実際に顔を合わせているにもかかわらず、あらためて「帰ってきました」という意味で“I'm home.”や“I'm back.”とは言わないので注意しましょう。

同様に、日本語では日常的に使う「おかえり」にぴったりとあたる表現也没有ありません。あえて言うならば、英語では次のような表現があります。

Welcome back!

welcome は「歓迎する」という意味を表す単語です。日本語の「おかえり」は、外出して家に帰ってきた人を迎えるときに日常的に使う表現ですが、学校や仕事から帰宅した際に、いちいち歓迎することはありません。この、“Welcome back!”は、旅行へ行ったりして一定の期間、家を留守にしていた人に対して声をかけるときなどに使います。

では、日本語の「ただいま」「おかえり」のような日常的なあいさつはどのように交わすのでしょうか？

子ども：Hi, Mom!

(ただいま、お母さん!)

母親：Hi, Takashi. How was your school today?

(おかえり、たかし。今日は学校はどうだった?)

このように“Hi.”や“Hello.”などを使って言葉を交わすのが一般的です。